

熊本県立大学で開催!

第16回

日本湿地学会

9/7 (土) ▶ 9/8 (日)

熊本県立大学 大ホール

大会プログラム

9/7(土)9:20~20:30

- 08:30 開場・受付開始
- 09:10~09:20 開会挨拶
- 09:20~10:35 口頭研究発表セッションⅠ
- 10:45~12:00 口頭研究発表セッションⅡ
- 12:00~13:00 昼食・総会
- 13:00~14:00 ポスター発表 (大ホール前)
- 14:00~15:00 口頭研究発表セッションⅢ
- 15:15~17:45 公開講演会「ネイチャーポジティブと湿地～多様なセクターとの連携～」
- 17:45~18:10 表彰式・閉会挨拶
- 18:30~20:30 懇親会

参加申込

9/4まではホームページの申し込みフォームよりお申込ください。当日参加も可能です。

公開講演会 (参加無料)

9/7(土)15:15~17:45

ネイチャーポジティブと湿地
～多様なセクターとの連携～

●第一部

「有明海のラムサール条約登録の3干潟 (鹿島、東与賀、荒尾) における活動と連携」

「ネイチャーポジティブと湿地」

●第二部

パネルディスカッション

エクスカージョン (学会員のみ)

9/8(日)9:00~18:30

2020年7月豪雨で甚大な被害を受けた熊本県の球磨川流域を訪れ、気候変動時代における持続可能な河川管理と湿地や氾濫原の保全・再生を両立させている事例等を視察いただきます。

お問い合わせ

日本湿地学会第16回大会実行委員会
midori-lab@pu-kumamoto.ac.jp

ホームページ



公開講演会

主催：日本湿地学会
共催：流域治水を核とした復興を起点とする持続社会 地域共創拠点

ネイチャーポジティブと湿地

～多様なセクターとの連携～

参加
無料

2024年9月7日(土) 15:15～17:45

熊本県立大学 大ホール

趣旨

有明海の3つのラムサールサイトおよび熊本で活躍している企業および公益財団法人は、湿地に関連した、ネイチャーポジティブ(NP)や多様なセクターとの連携を進める活動をされています。本公開講演会では、これらの方々から最新の情報を提供して頂くとともに、湿地におけるネイチャーポジティブの考え方や多様なセクターとの連携のあり方などについて議論します。

プログラム

15:15～15:20 大会長 島谷幸宏 挨拶(趣旨説明)

第I部 話題提供 (15:20～16:50)

有明海のラムサール条約登録の3干潟における活動と連携 (15:20～16:05)

S-01 『～湿地教育をすべての子どもたちに～ ラムサール条約湿地を活用した湿地教育 の推進について』 中村 さやか (鹿島市 ラムサール条約推進室)	S-02 『ラムサール条約登録湿地 「東よか干潟」における取組』 金ヶ江 佑介 (佐賀市 環境政策課)	S-03 『荒尾干潟での学習及び保全活動』 下地頭所 学 (荒尾市 環境保全課)
---	--	--

ネイチャーポジティブと湿地 ～多様なセクターとの連携～ (16:05～16:50)

S-04 『「冬水田んぼ」における 水源涵養活動と生物多様性の再生』 三枝 直樹 (サントリーホールディングス株式会社)	S-05 『産・学・官・民・金による 棚田・アマモの再生』 大野 芳範 (公益財団法人 肥後の水とみどりの愛護基金)	S-06 (録画) 『Nbsを推進するコレクティブ アクション(協働)のモデルづくり』 浦嶋 裕子 (MS&AD インシュアランス グループホールディングス株式会社)
---	---	---

16:50～17:00 休憩

第II部 パネルディスカッション (17:00～17:45)

コーディネーター：島谷幸宏(熊本県立大学、大会長)

パネリスト：中村さやか、金ヶ江佑介、下地頭所学、三枝直樹、大野芳範、一柳英隆(球磨川NP)

17:45 閉会

お問合せ



日本湿地学会第16回大会実行委員会
midori-lab@pu-kumamoto.ac.jp



大会ホームページ